

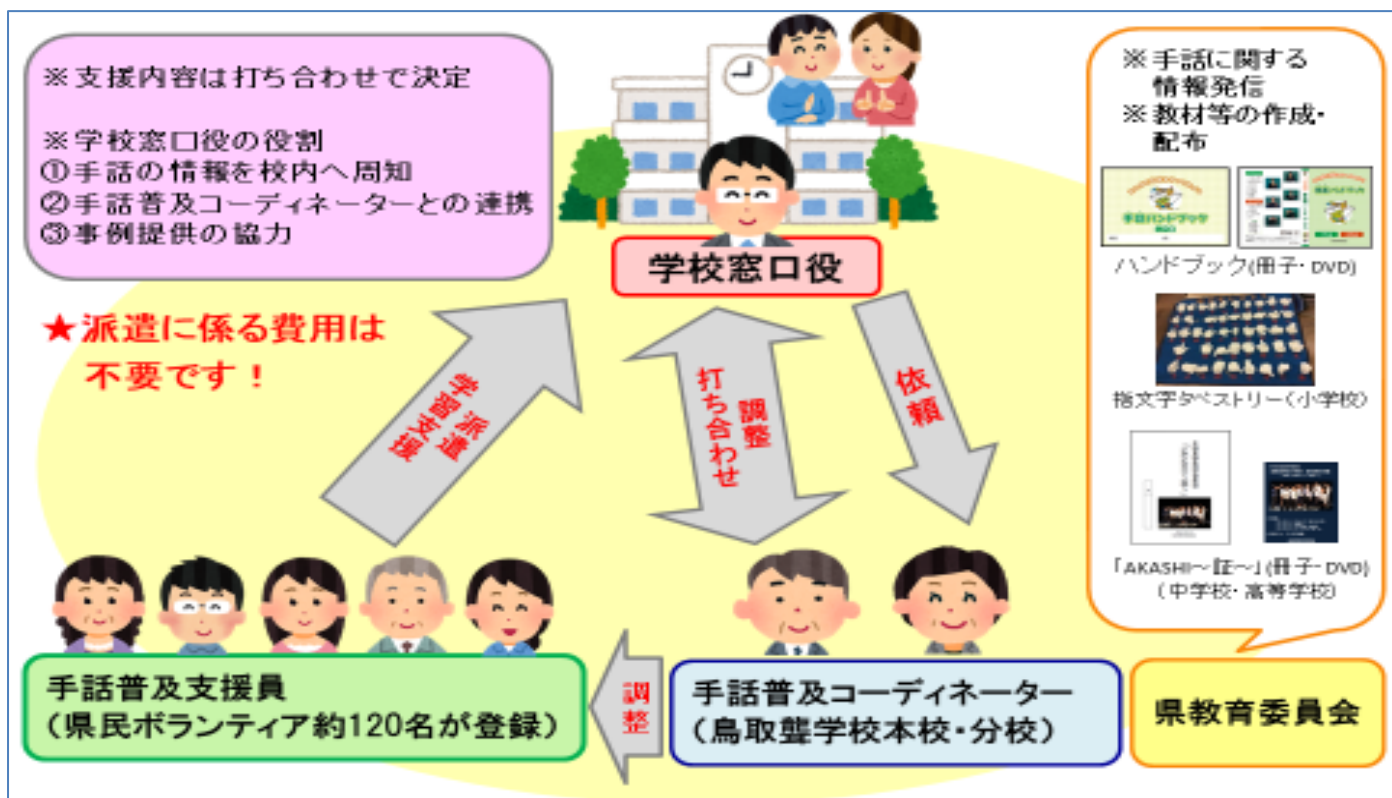
手話で学ぶ教育環境整備事業について

特別支援教育課

★共生社会の実現をめざし、聾学校及び地域において手話で学ぶ教育環境整備を進めています。



★手話普及支援員を派遣し、学校における手話学習をサポートします。(派遣の費用は不要)

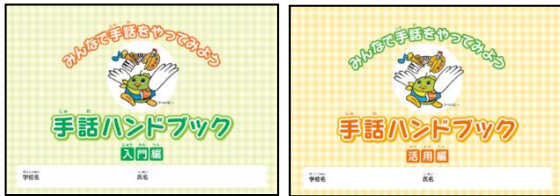


刊行物等

★以下の教材等を配布しています。ぜひ御活用ください。

手話ハンドブック（冊子）

平成26年度に、冊子「手話ハンドブック」（入門編・活用編）を県内全ての児童生徒に配布しました。平成27年度以降は、小学校の新1年生に配布しています。



★令和4年度から紙冊子の配布は終了し、電子ファイルへ移行する予定です。

手話ハンドブック（DVD）

冊子「手話ハンドブック」（入門編・活用編）を収めたDVDです。県内全ての小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に1本ずつ配布していますので冊子と併せて御活用ください。



指文字タペストリー

聴覚障害者就労継続支援センターふくろうに製作を委託し、平成27年度から平成29年度にかけて、県内全ての小学校に配布しました。校内に掲示し、手話ハンドブックと併せて御活用ください。



手話関連図書

平成25年度に、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に手話関連図書を配布しました。図書館のイベントや調べ学習等で活用いただいています。



手話辞典



絵本

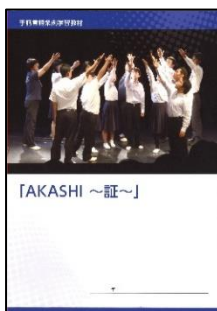


漫画

(配布した図書の一例です)

手話言語条例学習教材「AKASHI～証～」

冊子



DVD



鳥取聾学校中学部・高等部が発表した演劇「AKASHI～証～」を収めた教材です。平成30年度に、冊子は県内全ての学校と中学生・高校生に、DVDは中学校・高等学校・特別支援学校に配布しました。令和元年度以降は、中学校の新1年生に配布しています。★令和4年度から紙冊子の配布は終了し、電子ファイルへ移行する予定です。

手話学習のまとめや力試しに

手話検定の受検料を補助します！

先生方は
全額補助！

児童生徒は
1/2補助！



詳しくは、特別支援教育課（先生方への補助）・鳥取県社会福祉協議会（児童生徒への補助）へお問い合わせください。

<問い合わせ先>

特別支援教育課（0857-26-7575）

鳥取県社会福祉協議会（0857-59-6331）

(資料)

手話の学習活動例 ★あくまでも例ですので、各学校の実態に基づき学習のねらいや活動を計画してください。

小学校 手話クラブ

回	学 習 内 容
1	あいさつ、簡単な自己紹介
2	日にち、曜日、時計、年齢、誕生日、値段
3	天気、災害、季節、学校生活
4	家族、住所
5	気持ちの表現
6	反対言葉
7	かるた取り
8	1年間のまとめ

学習の流れ	学 習 活 動
1 あいさつ	○手話ではじめのあいさつをする
2 家族の手話	○サザエさんかちびまる子ちゃんを選び、家族を手話で表す (自分、お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、弟、妹 おじいさん、おばあさん)
3 住所の手話	○学校の住所を手話で表す(鳥取県、鳥取市、倉吉市、米子市・・・)
4 あいさつ	○手話でおわりのあいさつをする

中学校1年 総合的な学習の時間 5・6限

学習の流れ	学 習 活 動
< 5 限 >	
1 講師紹介	○講師(ろう者)の自己紹介を聴く
2 講話	○講師の講話を聴き、ワークシートをまとめる ・聞こえない人や聞こえにくい人のコミュニケーション方法 ・聞こえる人との生活の違い ・必要な情報を得る方法
3 質問	○講話の中で、疑問に思ったことを質問する
4 難聴疑似体験	○耳栓をした状態で、健聴者の手話普及支援員3名の会話を聴き取る ・手話なしの会話 ・手話ありの会話 ・話す人が挙手してから、手話ありの会話
5 感想発表	○難聴疑似体験をとおして気づいたことを発表する
< 6 限 >	
1 手話実技	○あいさつや自己紹介の手話を学び、それらを使って自己紹介をする <グループ活動> ・あいさつ(おはようございます、こんにちは、こんばんは、 ありがとうございます、すみません) ・名前、学年 ・好きな○○(食べ物、スポーツ、動物、教科、色、遊び...) ・自己紹介 「こんにちは。私の名前は○○です。中学校○年生です。 好きな○○は○○です。よろしくお願いします。」
2 感想発表	○各グループの代表が、本時の学習をとおして学んだことを発表する。
3 お礼の言葉	

(資料)

高等学校1年 LHR 5・6限


学習の流れ	学 習 活 動
< 5 限 > 1 講師紹介 2 講話 3 講師の対話 4 質問	○講師（ろう者2名）の自己紹介を聴く ○講師の講話を聴き、ワークシートをまとめる ・聴覚障がいとは ・手話とは ○講師の対話を聴き、ワークシートをまとめる ・聴覚障がいになった年齢 ・通った学校 ・学校生活 ・家族との会話 ・生活の中で困ること、良いこと ○講話や対話の中で、疑問に思ったことを質問する
< 6 限 > 1 手話実技 2 感想発表 3 お礼の言葉	○あいさつや自己紹介の手話を学び、それらを使って自己紹介をし合う <ペア活動> ・あいさつ（おはようございます、こんにちは、こんばんは、 ありがとうございます、すみません） ・学年、名前 ・好きな○○（食べ物、スポーツ、教科、動物…） ・趣味（スポーツ、買い物、読書、映画、釣り…） ・自己紹介 「こんにちは。私は○年生の○○（名前）です。よろしくお願ひします。」 「好きな○○は何ですか」「○○です」 「趣味は何ですか」「○○です」 ○ペアごとに発表する。 ○本時の学習をとおして学んだことを感想用紙にまとめ、発表する。

★令和3年度新規事業のお知らせ★


ICTを活用した手話パワーアップ事業

手話ハンドブックをもとに 児童用手話検定を開発


手話普及支援員による 遠隔手話学習支援




聾学校の教員、手話普及支援員等による開発チームを発足。R3年度中に試験的に検定を実施し、R4年度からの学校での運用を目指す。




手話学習を実施する小・中・高・特別支援学校と聾学校をオンラインでつなぎ、手話普及支援員によるリモート学習支援をR3年度中に実施。







ろう者との生の交流




遠隔手話学習



手話検定で力だめし



手話パワーアップ



共生社会の実現へ

★新しい手話の学び★